

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		現代日本の社会問題 Social Issues in Contemporary Japan				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 猪股 祐介	
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	日本理解			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	木3		配当学年	1回生	対象学生	留学生

【授業の概要・目的】

現代日本の社会問題について、人口構造・ジェンダー・雇用・社会階層に焦点を当てて、その歴史の変遷と現状を把握する。特に1991年以降の「失われた20年」において行われた国の構造改革や企業の経営合理化等の「改革」が、社会にいかなる歪みをもたらしているかを考える。

【到達目標】

1. 現代日本の社会問題を、統計資料や公文書等を社会学の手法を用いて分析し、理解する。
2. 現代日本の社会問題を諸外国の社会問題と比較することで、現代日本社会の特徴を理解する。

【授業計画と内容】

基本的に以下の順序で講義を進める。ただし講義の進み具合に応じて、講義の順番や回数を変更することがある。

人口問題

- 第1回 人口ピラミッドとその変遷
- 第2回 少子高齢化社会の制度設計
- 第3回 晩婚化・未婚化
- 第4回 学生発表(本国との比較)・ディスカッション

ジェンダー論

- 第5回 家庭における役割分業：専業主婦・専業主婦志向
- 第6回 女性の社会進出と諸外国との比較
- 第7回 ジェンダー意識
- 第8回 学生発表(本国との比較)・ディスカッション

労働問題と若年層の社会参加

- 第9回 非正規雇用・フリーター・ニート
- 第10回 過労死・過労自殺
- 第11回 引きこもり
- 第12回 学生発表(本国との比較)・ディスカッション

格差社会

- 第13回 経済格差
- 第14回 教育格差
- 第15回 学生発表(本国との比較)・ディスカッション

現代日本の社会問題(2)

[履修要件]

日本語・日本文化研修留学生専用科目

[成績評価の方法・観点]

ディスカッションへの参加度（30％）および期末レポート（70％）

[教科書]

毎回プリントを配布する。

[参考書等]

（参考書）

山田昌弘 『少子社会日本』 ISBN:978-4004310709

濱口桂一郎 『働く女子の運命』 ISBN: 978-4166610624

森岡孝二 『雇用身分社会』 ISBN: 978-4004315681

佐藤俊樹 『不平等社会日本』 ISBN: 978-4121015372

[授業外学修（予習・復習）等]

参考文献をもとに予習・復習してください。

[その他（オフィスアワー等）]